

58

大正八年 騷擾事件第一四四六號
五月三日

騷擾事件ニ關スル民情彙報(第十四報)

一 忠清南道

(ハ) 下層民ノ悔悟

1213

1217

極秘

大臣

次官

高等

長官



燕岐郡地方下層民ハ四月十日ニハ朝鮮ハ愈
獨立シ全道韓國々旗ヲ掲載シ祝意ヲ表ス人
シト聽キ竊カニ其ノ日ヲ期待セシニ今以テ
其ノ事實ナキヨリ觀レハ獨立ハ不可能ナル
ヘシト稱シ妄動ノ非ナルヲ悟レル模様ナリ
又青陽郡地方ニ民心漸次靜穩ニ歸シ騷擾參
加者ニシテ前非ヲ悔ヒ其ノ罪狀ヲ自首シ謝

罪ヲ為スモノアリ

二、慶尚北道

(1) 鮮人ノ反感

昌原郡昌原邑内鮮人ハ老若男女ヲ問ハス内地人ニ反感ヲ抱キ内地人商店ニ入り來リ茲等ハ何レ迄キ内ニ内地ニ引揚ケサルヘカラス到底永ク此ノ地ニ居住スルヲ得サルヘシ等ノ言ヲ弄シ又北面地方ニ於テハ朝鮮ハ既ニ獨立セリ依テ内地人ハ急遽内地ニ歸還セサレハ危險ニ陥ルヘシ等脅迫的ノ言ヲ弄スルモノアリ同郡大山面地方鮮人ハ内地人ノ

1214

1218

雇傭ニ應セズ又ハ内地人商店ニ對シ賣懸代
金ヲ義禱ハス若ハ田畑ノ耕作物ヲ盜ニ其ノ
他諸種ノ方法ニ依リ迫害的態度ヲ示シツツ
アリ

(2) 細民ノ生活其ノ他ニ關スル影響

昌原郡地方鮮人細民ハ從來内地人地主ニ對
シ租ノ收穫ヲ以テ納付スル契約ノ下ニ麥ノ
小作料納付ヲ延期シテ生活ノ資ニ充テ天ハ
租ノ收穫ヲ擔保トシテ春夏ニ於ケル生計資
金ヲ借入ルルヲ例トセルモ、多數ナルハ駭
擾勅發以來内地人ハ將來ノ危險ヲ慮リ元ノ

1215

1219

如キ契約ヲ見合セ其ノ他一時的ノ金銀ノ融
通ヲモ手控ヘツツアル結果鮮人ハ自然鮮人
資産家ヲ頼ルニ至リ内地人トノ概來ノ關係
ハ中絶スルニ至レリ
又内地人商人等ハ驛樓ノ危險ヲ慮リ商品
仕入ヲ躊躇セルト一面驛樓以來鮮人トノ意
志疎隔シ鮮人ハ自然鮮人商店ヨリ物品ヲ購
求スルノ傾向ヲ生シ商業不接ノ傾向ヲ呈ス
ルニ至リ又市場ニ於ケル鮮人飲食店ハ驛樓
ノ際酒食ヲ撰供セシ多數ノ鮮人カ混雜ニ紛
レ代金不拂ノ儘去リ料理者ノ如キモ此ト

1216

1220

類似ノ厄ニ遇ヒ加フルニ市場一般ニ不振ノ
状態ニアルヨリ生活困難トナリ其ノ他ノ小
商人ニ大打撃ヲ蒙リ窮乏ノ極今日ニ於テハ
騷擾煽動者ヲ恨ミツツアリ尚ホ目下ノ状態
ニシテ永續セハ生活難ヨリ来ル犯罪ノ増加
ヲ免レサルヲ以テ民心ノ緩和不逞者ノ檢舉
ニ努メツツアリ

三 黄道

(1) 騷擾ノ解人思想上ニ及ホシタル影響

騷擾ノ解人思想上ニ及ホシタル影響ノ反映
トシテ今日迄ニ現ハレタル具体的事實ヲ舉

1217

1221



クレハ左ノ如シ

イ、從來内地入醫師ノ診療ヲ受ケツツアリシ者又内地商人ト取引關係アリシ者竝ニ内地人商店ヨリ物品ヲ購入シツツアリシ者ハ漸次減少シツツアリ

ロ、鮮人各階級ヲ遡シ從來内地人ト親交アリシ者ハ可成出入ヲ遡ケムトシツツアル傾向アリ

ハ、從來一部不平者中ニハ陰ニ内地人ヲ呼フニ倭奴ナル侮蔑ノ言辭ヲ用フル者アリシカ近來ハ平然トシテ内地人ヲ呼フニ此ノ

1218

1222

語ヲ以テシ又自ラ大韓國人ト稱スルニ至
レリ

三、從來鮮人巡查、巡查補ニ對シ親交アリシ者
ハ、近來一般ニ之ヲ避ケムトスルノ風アリ
テ甚タシキニ至リテハ途中相遇ワモ態ト
挨拶スラナササル者アリ

ホ、殷粟、長淵地方ニ於テハ郵便貯金ヲ為ス者
減少シ反之拂戻請求者増加シツツアリ之
レ獨立實現ノ曉ニハ預金請求ノ權利消滅
スヘシトノ妄想ニ出テタルカ如シ

(2) 妄動參加者ノ家族ノ悔悟

1219

1223

満川及麒麟地方ニ於ケル騷擾ニ参加シ死傷セル者ノ家族等ハ迄時獨立ノ不可能ナルヲ覺知スルト共ニ妄舉加措ノ非ヲ悔ヒ既ニ騷擾後ニ於テ逃走セシ煽動者ヲ怨ミ彼等ニシテ歸還セ^ル之ヲ逮捕シ官憲ニ引渡スヘシト語ル者アリ又瑞興郡地方ニ於テ騷擾ニ参加シ負傷後死亡セル者ノ内ニ煽動者ヲ逮捕シ讎ヲ報スヘシト遺言セル者アリテ漸次輕舉ヲ悔ヒ煽動者ヲ惡ム、傾向顯著トナリツツアリ

1220

1224

四、咸鏡南道

曩日來咸興ニ於テ鮮人官吏ニ對シ同盟辭職
 スヘシトノ脅迫文ヲ送リ受ハ獨立新聞ナル
 不穩印刷物ヲ配付シ頻リニ民心ヲ煽動スル
 モノアルヲ以テ嚴探中ノ處右ハ京城延禧專
 門學校卒業生崔淳鐸當二十六年及咸興所在
 耶蘇教經營永成中學校四年生朴永鳳當二十
 三年ノ行為ナルコト判明シ尚ホ此ノ外咸興
 面居住文房具商李秀乙當二十五年外六名ノ
 者モ共謀獨立新聞ナル不穩印刷物ヲ調製配
 布セシコト判明セシニ付之ヲ逮捕シ謄寫版
 其ハ他ノ證據品ヲ押收セリ

1225

1221

發送先前報ニ同シ

五